

住みよい大正区を作るために 一緒に力をあわせましょう!



住民の足を守るため話し合うこはら孝志市議とたつみコータローさん

**住民の声で
市バス94系統
が存続に!**

ドーム前千代崎⇄鶴町四丁目(小林公園前経由)

昨年、民営化を進めるためのバス路線の見直しにより94系統(ドーム前千代崎~鶴町4丁目)が2014年3月に廃止が計画されましたが、「大正区民の足を守れ」と区民と日本共産党が力を合わせ沢山の陳情署名を議会に提出。審査され継続審議の

扱いになりました。しかし市バスが民営化されれば将来バス路線が維持される保障はありません。住みよい大正区を守るために絶対に民営化をさせてはなりません。

—— 民営化は市バスだけではありません! ——

橋下市長は大正区の市立保育所(区内全域)や市立幼稚園(三西・泉尾)も2015年までに完全に民間に売却しようとしています。目的は大正区の予算を削減するためであり断じて許されません。またアゼリア大正屋内プールも存続が危ぶまれて

いる中、昨年大正区から屋内プールを残して欲しいという区内6000人を超える陳情署名も出されています。橋下改革では私たちの暮らしは良くなりません。住みよい大正区を実現するために、一緒に力をあわせて橋下改革をストップさせましょう。



日本共産党大阪市議員

こはら孝志

お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください

こはら孝志市政事務所 大阪市大正区千島3-20-2
TEL 6553-9872 FAX 6555-1366

こんにちは、**日本共産党 大阪市議員**
こはら孝志です!

いあさゆう
皆様のご支援により大阪
市議会へ送り出していただき
もうすぐ2年になります。
この間、市政では橋下市長
による市民サービス切り捨て
が計画されています。これ
らを区民の皆様と力を合わ
せ許さず安心して住みよい大
正区実現のため皆様の声を
市議会へ届けてまいります。

みなさんの願いを大阪市議会へ!!

大地震による津波から 市民の命と財産を守るために!

大阪市では大地震に対しての備えが遅れています。浸水津波対策では大阪市が管理する60kmの防潮堤のうち17.8kmしか耐震化、補強工事が計画されておられません。さらにその内6.3キロ(H25年3月見込み)しか工事が完了していない現状を市議会に取り上げ早急に整備するよう要望しました。内閣府による3連動地震(東海・南海・南海)の想定が公表された今、大正区民の命・財産を守るために防潮堤・扉の耐震化、津波からの避難も含め皆様の要望を市議会へと届けます。

住民の方と
防潮堤・鉄扉調査



大気汚染(PM2.5)から 子どもたちを守るために!

環境対策
特別委員会で
質問



市内には大気汚染を調べるための測定局が26ヵ所ありますが、住之江区は4ヵ所に測定局がある一方、大正区は平尾小学校の1ヵ所だけで中央区や港区など5行政区は全くありません。私は測定局をもっと増やし、更に微小粒子状物質(PM2.5)の測定器を全ての測定局に設置することを大阪市に求めました。PM2.5は粒子が非常に微小のために目では汚染を実感できません。ぜん息の原因にもなるPM2.5から、こどもたちの健康を守るために大阪市に必要な対策を取らせていきます。